

The Akita University Post

Tuesday, November 4, 2008 第5号

AUPでは記者、カメラマンを募集しています。
連絡先：aup@live.jp



発行 AUP 秋田大学報道局
主筆 市井了
編集デスク 麻生有妃



aulsf@hotmail.co.jp

ミス秋大2008、大澤珠世さん

秋田大美人2008

20年ぶりの
ミス秋大
十月十八日の夜、秋田大学教育文化学部一号館横の駐車場で作られた特設ステージに

ミスを決めるべく、七人の秋大生が華麗なドレスを身にまとい登壇した。そのライトアップされたステージ上の彼女らは皆、誇らしげだ。工学資源学部から一人、教育文化学部から六人のエントリーがあつた。

同日正午に行われた学生審査では全部で二〇票の投票があり、最多得票者に審査員二票分が追加された。審査員は外部から四人、また学生代表および審査員長として工学資源学部電気電子工学科四年次の藤田昭洋

さんを含めた五人が投票権を持ち、秋田大の学生として審査し、秋田大の顔としてふさわしい、ミス秋大を選んだ。審査内容は「理想の女性像や将来の夢」など様々な質問に対して質疑応答、また自己アピールを主な評価対象とした。

して総合的に審査された。その結果、約二十年ぶりにミス秋大としてグランプリに教育文化学部四年次の大澤珠世さんが、準グランプリに工学資源学部四年次の丹羽順子さんに決まった。

学内の関心は如何に?

秋田大美人2008の目的はミス秋大を決めること、学内の活気を盛り上げようという二つのことであった。秋田大美人2008のチーフ・ディレクターであり、当日司会も行った工学資源学部四年次の江原祥隆さんは「開催までいろいろなことがありましたが、十八日の夜ステージ上から見た秋大生がみんなに盛り上がった光景は一生忘れられません。来年以降も続いてくれるといいですね」としみじみと話した。

ミス秋大大活躍

ミス秋大に選ばれた大澤珠世さんは北海道出身。自然や環境問題に関心があり、教育文化学部の人間環境過程自然環境専修を選んだ。「秋大は手付かずの自然が多く、未来に残すべきもの。自然が壊されるのは心が痛いですね」と大澤さん。卒論のテーマは「八郎潟のヒメタニシの感覚器異常の継続調査」だ。長靴とゴム手袋を身にまとい、八郎潟をタニシを追いかけ疾走する。そんな大澤さんの将来の夢は「アパレル関係のバイヤーになる事。どちらも大澤さんだ。大澤さんの指導教官である教育文化学部石井照久准教授は「天然娘だけど、社会の荒波にもまれながらも自分の力を存分に発揮して頑張ってほしい」とエールを送った。

(市井了)

学貴日新

▼私達人間は生まれてこの方様々な疑問に遭遇してきた。その疑問を解く為、一生懸命考えた事もあつた。先達の知恵を借りたこともあつた。ところが人間が初めて妥協せざるを得ない大きな壁にであつたのは人間として物心つき始めた頃であつた。▼何も知らず父母に答えをしつこく追求したり、納得のいく様に教師に説明を聞いた。あるときは回答を本に求めたり。▼しかし、何一つ答えが出ない時もある。▼私達はある方面に限れば、先達よりも知識を持ち合わせている。それは先達の次の時代に起こった事象や流行を捉えていることだ。▼しかし、私達の知識や先達の知識、また世界で著名な科学者でさえ結論をだせない疑問が幾つかある。▼そのうちのひとつが「宇宙には果てがあるのか」という問題だ。▼人間という動物は実に偉大で傲慢だ。たとえわからなくても想像する力を持っており仮説を立てる事が出来る。▼「膨張する宇宙」というのがある。▼宇宙は百数十億年前に大爆発(ビッグバン)を起し今なお膨張を続けている。この説に従えば宇宙の膨張速度が光速に達した時に「果て」が出来るのである。▼さて、その先に何がある。どうなっている。▼人間の寿命はせいぜい百年、宇宙の悠々な時の流れに比べると星屑にも及ばない。その短時間の間に私達は生きていく。▼人生は長いと思いつつ、それ以上長い時間の流れを考えた時、人間の命の儚さを感じる。それ故、私達は一生懸命、悔いを残さぬ様に生きなければならぬ。たとえ失敗しても次を信じるのだ。▼そして今は、その大事な時期だと思つたのである。



卒業研究に励む大澤さん。八郎潟のタニシを調べている。(=教育文化学部石井研究室にて)

地球に愛を、子どもにも愛を

エコキャップ

大学会館一階のペットボトル回収箱の上に、小さな箱が設置されているのをご存知だろうか。それは、ペットボトルの蓋（キャップ）を別個に集める箱である。何故このキャップが集められているのか。また、その行方は、学内のキャップの回収を進める猿田真司さん（工学資源学部技術職員）に話をうかがった。

（加藤千晶）

八百個のエコキャップで一人のワクチンに

度は年々高まり、一九九五年にわすか二・九パーセントだったリサイクル率は二〇〇七年には六九パーセントに達した（環境省ホームページより）。回収され

たペットボトルは、リサイクル会社により新たな商品に蘇る。このように、ペットボトルの回収率が高まっている一方で、最近注目を集めているのがその



塵も積もれば山となる。小さなエコキャップの山はどこへ行くのか。

キャップである。ペットボトルのキャップは通称エコキャップと呼ばれている。ペットボトルの回収はリサイクルにより石油の使用量を減らし、CO₂排出量を減らすことを目的にしている。それに対してエコキャップは、CO₂排出量の削減に加えて国際協力も目的としている。キャップのリサイクルで得られるお金で、発展途上国の子どもたちにワクチンを届けるのだ。

この活動の流れは次の通りである。まずは、ペットボトル同様エコキャップが回収される。そしてそれがリサイクルメーカーで換金される。その後NPO団体などへ送金され、ワクチン寄贈団体のもとに委託される。このようにして発展途上国の子どもたちにワクチンが接種される資金になるという仕組みになっている。

リサイクルメーカーにはエコキャップ四〇〇個が十円に換金される。ポリオワクチンは一人分二〇〇円。よって、エコキャップ八〇〇個でワクチン一人分になるという計算だ。

小さな力でも、大きくなる

思っている。一人ひとりが無意識に箱に入れる数は少なくとも、大学全体でやることで大きな力になるのである。

本道のエコキャップは？

このエコキャップ活動に限った話ではないが、リサイクルに対して生じる疑問もある。たとえば、集めるエコキャップはできるだけきれいなものが望ましいが、キャップを洗うには少量の水を用いなくてはならない。水も資源。水を上げる際に用いる電力も暴をたどれば化石燃料である。また、回収したエコキャップをリサイクルメーカーに送る際にはガソリンを使う。これらのことを複合して考えることが非常に大事なことなのではないだろうか。

エコキャップについて、詳しくはBof法人エコキャップ推進委員会 (<http://eocap007.com/>) へ。



本道キャンパス AUPが創刊して早5ヶ月。しかし残念ながら我々のメンバーには本道キャンパスの学生がいないことが現状である。よってこれまでの記事は手形キャンパスで起った出来事がほとんど・・・。ならば行ってみましょう、本道キャンパス。本道の学生はどんなキャンパスライフを送っているの？本道のみなさん、ちょっとお邪魔します！

本道キャンパスに行ってみる！



手形には無い、本道のスタイル。(=medicoco)

本道キャンパス止門を入って左に見える秋田大学附属図書館医学部分館。主に医学系の図書や雑誌を多くそろえている。しかし、学部に関係なく貸出しを行っているので、教育文化・工学資源に問わず図書を借りることができる。今年度より新設された工学資源学部生命科学科の学生も利用する機会があるのではないだろうか。また、医学部分館は手形キャンパスの本館と異なり、貸出冊数三冊、貸出期間八日以内なので注意が必要だ（本館は五冊以内、図書二週間・雑誌一週間）。開館時間は平日八時三〇分～二時、休日十時～七時、長期休暇中の平日八時三〇分～一七時。

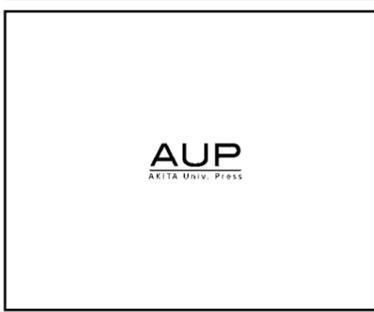
生協本道店

今年八月二日、生協本道店がリニューアルオープンした。店舗名は、秋田大学生協学生委員会が募集した結果 medicoco に決定。医学部らしい店名である。店内はあつ子弁当等の飲食物のほか、医学書なども販売している。また、手形店同様、自動車学校などの申し込みも可能だ。

本道キャンパス、手形キャンパスの交流を！

自分と違う学部のキャンパスには、違った雰囲気がある。年間の在学中に一度くらい立ち寄ってみるのはいかがだろうか。（ちよっと勇気がいるが・・・）また、前述したようにAUPはメンバー全員が教育文化学部または工学資源学部のため、本道キャンパス内の情報がほとんどない状態である。取材希望メール・研究室は是非一報を。

（加藤千晶）



第63回 国民体育大会

弓道部森谷さん **医学部四年次** 国体5位入賞



迷わず、一手に集中する森谷さん(左)。(=第63回国民体育大会にて)

第63回国民体育大会が九月二七日から十月七日まで大分県で開催された(チャレンジ!おおいと国体)。本学からは医学部四年次の森谷麻衣子さんが出場し、成年女子の部で遠的五位入賞を果たした。国体が終わった今、森谷さんの足跡について話を伺った。

習がすごく楽しかった。学校の授業が忙しかったけど、行きたくないと思ったことは一度もなかった」という返事が返ってきた。国体選手に決まっても彼女はその練習を怠っていたようである。

秋田県チームは八月に山形で行われた東北ブロック予選で優勝し、順調に国体出場へと駒を進めた。そしていよいよ国体の幕が開けた。県チームは決勝トーナメントに進めたものの惜しくも一回戦敗退となってしまった。残すところチャンスは五―八位決定戦。秋田県勢はここでの一手に集中

し、見事五位の成績を収めた。森谷さんは「先輩が『好きにやってみよう』と言ってくださったおかげでのびのびできた。先輩を頼ってしまっただけで、おかげで周りに惑わされずに自分の弓道ができたと思う」と語ってくれた。実は遠征は苦手だったと語る森谷さん。しかし「私の中で私のできることができました」と国体という舞台で思い切り自分の力を出し切ったようである。その顔はとても清々しく、成績以上に実りある結果だったことを感じさせてくれた。(麻生有妃)

卓球部 更なる飛躍への秋

飛躍と変化の一年

日が沈むころ、小体育館に続々と部員がやってきた。卓球部は現在男女含め三五人で活動を行なっている。練習が活発に行なわれる中、部長である小野紘輔さんにお話を伺った。今年卓球部にとって更なる飛躍を遂げると共に、大きな変化をもたらす一年となった。卓球部では他大学との交流戦や医学部卓球部との交流、県で行われる大会の参加が主な活動となっているが、その中でも大きなウエイトを占めるのが、『東北学生卓球連盟リーグ戦』である。五月に春季リーグ、月に秋季リーグが行なわれ、勝利を目指して東北中の大学が標準を絞って練習を行なっている。そんな卓球部における男子二部昇格であった。

初の合宿実施

リーグ戦は四部から成り、一部から三部は六つの大学、四部には八つの大学が所属しており、一部には全国王者の青森大学が所属している。今年度秋季現在で男子は三部、女子は二部に所属していた。そんな中現状を打破するべく、キャプテンの瀧集作さんを中心に初めての合宿が計画され、実施された。キャプテンの「二部に昇格したい」という想いが部員にも伝わり、勝利への強い意識を持った中で密度の濃い練習が行なわれていった。そして卓球部の士気が上がると共に、力をつけていったのだ。そして



日々の練習の成果が、リーグ昇格を決めた。(=秋大小体育館)

て迎えた今年の秋季リーグ。ついに、二部昇格を決めたのである。

二部昇格 そして定着を目指して

部活内の団結、そして先輩方の叱咤激励の甲斐もあって、昇格ができた。来年度の目標は「二部の定着、足固め」と小野さんは語る。更には「二月に幹部交代を控え、部内のリーダーシップが二年生へと移行する。温かく部を見守っていた先輩方に自らの姿を重ね合わせながら、後輩を最大限サポートしていきたい、そんな思いが伝わってくるようであった。

初心者の方も大歓迎!

実際に部活の練習の様子を拝見した。体育館一面に卓球台が並べられ、永遠とラリーを黙々と続けられている。練習相手に対して、アドバイスを送る姿も見られた。程よい緊張感の中行なわれている練習に、部内の信頼、そして団結を感じさせられた。「みんな楽しくやっています。経験者・初心者問わず、卓球が好きならば一緒に練習をしましょう」と小野さんが語る言葉通りの活動であった。更なる飛躍を期待せずにはいられない。

(田代周祐)

皆様様の熱いご支援、ご協力の支えで開催することができました。

ありがとうございました。

協賛
石塚洋裁専門学校様
花のヤマト様
ビートル様

後援
秋田魁新報社様
AKT秋田テレビ様
エフエム秋田様

秋田大美人2008

大学演劇サークル
きたのかい 冬公演

Sunnyday

作・岩本憲嗣
12月20日(土)
ジョイナス2階多目的ホール
昼・14:00 ~ 夜・18:00 ~
(開場は開演30分前)
前売券300円(当日400円)
チケットのお求めはトビコプレイガイド
またはきたのかいホームページにて
<http://www.geocities.jp/kitanokai/>
連絡先: 080-5041-5285 (白鳥)

*林檎(C)AULSF 2007

AULSF

aulsf@hotmail.co.jp

AUP Photo Library.



—あぁ、黄昏の秋大— 学生会館にて (報道班 小林 潤)

聖夜に煌めくハーモニー

秋田大学混声合唱団「A.Choir」

クリスマスミニコンサート

秋田大学混声合唱団「A.Choir」(以下エース)が二月一八日(木) 大学会館二階Xmasミニコンサートを開催する。演奏する曲は、A V E M A R I A や S i l e n t n i g h t などの5曲を予定。これら五曲によってマリアが受胎告知を受けたところから、キリストの誕生の日までを表現することだ。コンサートは二曲一曲解説を交えながら進めていくとのこと。おなじみのクリスマス名曲についてより深く知ることが出来るだろう。

ミニコンサートに向けて 講習会の開催

今回のミニコンサートは多くの人に合唱に親しんでもらおうと指揮者の若狭さんが提案、メンバーがそれに賛同して開催が決まったものだ。そのためコンサートの数日前に一般向けの公開練習会も企画している。この企画は「学生はもちろん一般の方にも練習に参加してもらい、当日もお客さんといくつかの曲を一緒に歌って楽しめたら」という思いで企画された。合唱を体験し、かつ一度は聞いたことがあるクリスマス名曲を練習するいい機会である。興味がある人はぜひ足を運んでみては。

合唱を通じた交流を

副代表の門間千壘さん(教育学部4年次)によるとこれまで公開のコンサートは数多くあったが、地域のの人に聞いてもらう機会が最近少なかったという。加えて大学間での交流も同様だった。門間さんは「地域の皆さんや、他大の学生さん

と合唱を通じた交流ができればいい。またエースの練習の楽しさを多くの人に知ってほしいので、秋大の皆さんも気軽に参加して欲しい」と話す。詳しい問い合わせは担当の草野さん(0801555415824)まで。(麻生有妃)



わきあいあいとしたエースの集合写真。

AUP INFORMATION

法曹三者と学生による
裁判員模擬裁判2008

日時 平成20年12月4日(木)
受付12:30 13:00開廷
場所 教育文化学部3号館1階145教室

シンポジウム

謎の遺跡「払田柵」から探る秋田の可能性
日時 平成20年12月13日(土)
13:30~16:30
場所 教育文化学部3号館255教室
問合せ:018-889-2615

秋田大学吹奏楽団 第29回定期演奏会

日時 平成20年12月13日(土)
開場13:30 開演14:00
場所 秋田県民会館
入場無料
第1部 クラシックステージ
シンフォニア・タブカーラ 第三楽章 他
第2部 アンサンブルステージ
第3部 ポップスステージ
サザンメドレー 他

秋田大学混声合唱団「A.Choir」

【Xmasミニコンサート】
日時 平成20年12月18日(木)
会場17:00 開演17:30
場所 学生会館2階 第一・第二研修室
【ミニコンサート 事前講習会】
開催日 平成20年12月8日(月)、11日(木)、15日(月)
※1回から参加可能です
時間 17:00-19:00
場所 学生会館2階 第一・第二研修室

レポ

あきた国際フェスティバル2008

に、多くの秋田大学の講師の方や学生も

あきた国際フェスティバル2008が十一月一日に秋田拠点センターA.L.S.V.Eで開催された。秋田県内で活動している国際交流団体や外国出身者による母国紹介ブース、ステージパフォーマンス、フリーマーケット、オープンカフェがあり、多くの人たちの交流の場となった。そこに、多くの秋田大学の講師の方や学生も参加していた。

広告の可能性とは...

AUP広告部までご連絡を!



参加していた。秋大生の参加していたブースの一つに秋田キャンパスネットがある。秋田キャンパスネットのブースではフェアトレードコーヒーの紹介をしていた。またフリーマーケットにも参加し、品物売りながら様々な交流があった。来場者の中にも秋大生がいて、国際関係に興味のある学生にとりて県内で活動している方々と触れ合うというのとはとてもいい機会となったようだ。工学資源学部4年次の江原祥隆さんは「キャンパスネットの友人からイベントの開催を教えてもらいました。県内には自分が思っている以上に様々な国籍や文化を持っている人が多く、驚きました。機会があったら色々な交流活動をしたいです」と話した。(柴田龍一)

編集後記

諸行無常である。猛スピードで季節が駆け巡り、いつのまにか雪が降っている。外は寒いしおまけに風邪もひいていて、家の中で寝たいがそうもいかない。今日、顔程大きな林檎を食べた。冷蔵庫で冷やしておいた林檎は少々柔らかくして

いたが、すりおろしにすると腫れた喉にピリリと効いて、清々しくなる。全身に活気が湧いてくる。「林檎よ、ああ林檎よ、お前のお陰でとても楽になったよー」どこからか鐘が聞こえる。もつぎ十一月が来る。そしたら鍋でもやろうかどうか。その前にもう一仕事だな。(主筆 市井了)

忘新年会プラン 2008 11.16 Sun ▶ 2009 1.15 Thu

<p>レディース限定特別コース 5,000円<small>(税込)</small> (2名様~)</p>  <p>オードブル三種盛り合わせ サラダ仕立て 餅入り茶碗蒸し 季節の魚のタタキ二種 柚子風味 魚介のクリームチーズ鍋 旬の魚と追大茸のロール焼 ミモザの花のサラダ ピーフーズのフランセーズ風 シーフードのドリア フロマージュルージュ フォレストフルーツソース コーヒ</p>	<p>鮑と大王茸の陶板焼コース<small>(税込)</small> 6,800円 全11品</p> <p>宿泊パック:1泊2食付き14,300円税込 (金・土・祝前日) 【宿泊パック平日特典】1,000円割引▶13,000円税込</p> <p>「和食、洋食、中華」 3種類の中から お好きな鍋をお選び下さい!</p>	<p>しゃぶしゃぶコース<small>(税込)</small> 5,000円 全10品</p> <p>宿泊パック:1泊2食付き12,500円税込 (金・土・祝前日) 【宿泊パック平日特典】1,000円割引▶11,500円税込</p> <p>「和食、洋食、中華」 3種類の中から お好きな鍋をお選び下さい!</p>	<p>まだまだ食べたいお客様に オプションメニュー シュークリームタワー 3,500円税込 ジャンボパエリア (約10人前) 8,000円税込</p> <p>宴会各コースご利用団体 無料送迎バス【要予約】 8名様よりご利用いただけます</p>
<p>3料理長おすすめチョイス鍋</p> <p>和食鍋 旬の魚のしゃぶしゃぶ鍋 洋食鍋 桃原のしゃぶしゃぶ鍋 中華鍋 合物のしゃぶしゃぶ鍋</p> <p>スペシャル飲み放題 2,500円<small>(税込)</small> 乾杯より150分飲み放題</p> <p>全8種類のお飲物が飲み放題となっております!</p>			

太陽と自然のレラリスティ
ホテル サルルラル大湯
〒010-0441 秋田県南秋田郡大湯村北1-3
TEL 0185-45-3311
FAX. 0185-45-3320
http://www.sunrural-ogata.com/